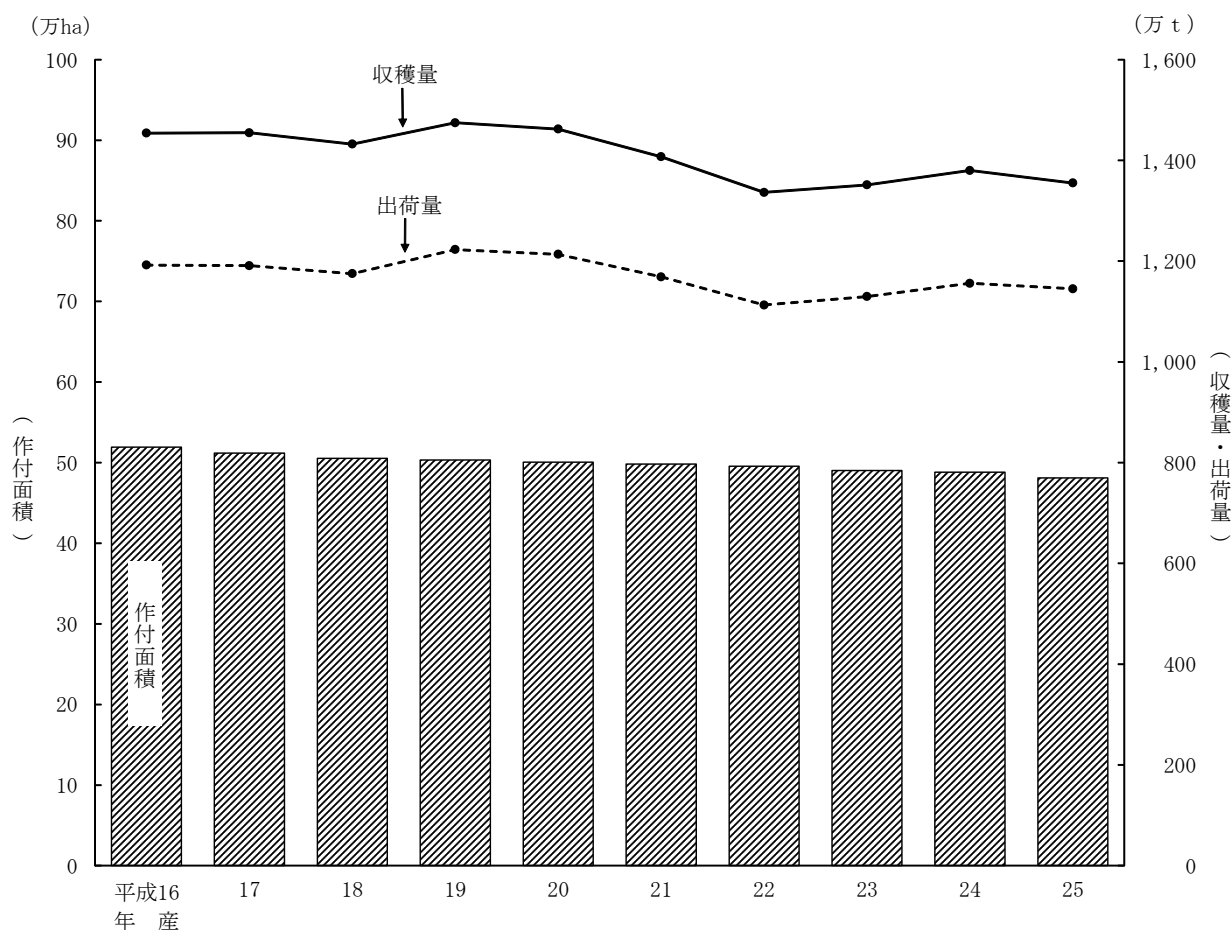


1 平成25年産野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の動向

平成25年産の野菜（41品目）の作付面積は48万1,100ha、収穫量は1,355万1,000 t、出荷量は1,145万1,000 tであった。

図1 野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の推移



注：平成22年産からみずなを調査品目に追加したため、平成21年産以前の作付面積、収穫量及び出荷量の数値にはみずなは含まれていない。

表1 平成25年産野菜の作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
計	481,100	…	13,551,000	11,451,000	99	nc	98	99	nc
根菜類	169,500	…	5,144,000	4,236,000	98	nc	97	98	nc
だいこん	33,700	4,320	1,457,000	1,172,000	98	101	99	100	100
かぶ	4,750	2,790	132,500	108,500	98	99	97	98	96
にんじん	18,500	3,260	603,900	535,900	98	101	98	98	98
ごぼう	8,570	1,840	157,600	133,600	97	97	94	94	99
れんこん	3,960	1,600	63,500	53,000	99	103	102	102	107
ばれいしょ (じゃがいも)	79,700	3,020	2,408,000	1,999,000	98	98	96	97	99
さといも	13,000	1,250	162,100	102,700	97	97	94	94	100
やまのいも	7,350	2,170	159,800	131,600	98	98	96	97	97
葉茎菜類	183,600	…	5,282,000	4,574,000	100	nc	99	100	nc
はくさい	17,800	5,090	906,300	730,600	99	99	98	101	103
こまつな	6,450	1,630	105,200	91,100	101	104	105	106	100
キャベツ	34,300	4,200	1,440,000	1,276,000	101	99	100	101	101
ちんげんさい	2,380	1,970	47,000	41,200	97	99	97	97	96
ほうれんそう	21,300	1,180	250,300	208,000	98	98	95	96	92
ふき	616	2,010	12,400	10,400	92	102	94	95	95
みつば	1,060	1,490	15,800	14,700	98	100	98	99	101
しゅんぎく	2,010	1,530	30,700	24,600	97	99	96	96	96
みずな	2,490	1,680	41,800	37,200	98	101	99	101	99
セルリー	604	5,630	34,000	32,300	99	104	103	104	107
アスパラガス	5,770	513	29,600	26,100	96	108	103	105	109
カリフラワー	1,290	1,720	22,200	18,500	102	100	102	105	98
ブロッコリー	13,700	1,000	137,000	122,400	101	99	100	100	97
レタス	21,300	2,720	579,000	547,100	102	100	102	103	104
ねぎ	22,900	2,090	477,500	380,700	100	100	99	99	97
にら	2,210	2,890	63,900	57,800	98	103	101	102	100
たまねぎ	25,200	4,240	1,068,000	940,700	101	96	97	97	89
んにく	2,340	893	20,900	14,500	102	102	104	109	96
果菜類	102,000	…	2,386,000	1,993,000	97	nc	99	100	nc
きゅうり	11,400	5,040	574,400	487,400	98	100	98	98	101
かぼちゃ	16,600	1,280	211,800	168,000	93	100	93	94	101
なす	9,700	3,310	321,200	245,900	98	100	98	100	99
トマト	12,100	6,180	747,500	670,500	101	103	103	104	106
ピーマン	3,360	4,320	145,300	126,300	98	102	100	101	103
スイートコーン	24,400	970	236,800	191,000	98	95	93	93	100
さやいんげん	5,990	689	41,300	27,000	96	102	98	99	101
さやえんどう	3,110	656	20,400	12,800	nc	nc	nc	nc	nc
グリーンピース	828	789	6,530	5,150	nc	nc	nc	nc	nc
そらまめ	2,110	853	18,000	12,800	98	107	105	109	102
えだまめ	12,400	506	62,700	46,100	98	92	90	92	93
香辛野菜									
しょうが	1,930	2,550	49,200	38,600	101	90	90	90	98
果実的野菜	24,100	…	689,600	609,600	97	nc	97	98	nc
いちご	5,600	2,960	165,600	151,800	98	104	101	102	102
メロン	7,560	2,230	168,700	153,100	96	100	96	96	100
すいか	11,000	3,230	355,300	304,700	97	98	96	96	100

注：平成25年産から、平成24年産までさやえんどうに含めていたグリーンピースをさやえんどうと区分して調査したため、対前年産比及び対平均収量比を算出していない。

2 指定野菜の品目別の概要

(1) だいこん

ア 作付面積

作付面積は3万3,700haで、前年産に比べて700ha（2%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,320kgで、前年産に比べて50kg（1%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は145万7,000tで、前年産に比べて1万2,000t（1%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は117万2,000tで、前年産並みとなった。

オ 季節区別の概況

(ア) 春だいこん

作付面積は4,740haで、前年産に比べて30ha（1%）増加した。

10a当たり収量は4,850kgで、前年産に比べて160kg（3%）上回った。

収穫量は22万9,900t、出荷量は20万3,600tで、前年産に比べてそれぞれ8,800t（4%）、8,400t（4%）増加した。

(イ) 夏だいこん

作付面積は6,490haで、前年産に比べて400ha（6%）減少した。これは、規模縮小、ほかの野菜への転換があったこと等による。

10a当たり収量は3,830kgで、前年産に比べて80kg（2%）上回った。

収穫量は24万8,300t、出荷量は22万5,600tで、前年産に比べてそれぞれ1万t（4%）、8,400t（4%）減少した。

(ウ) 秋冬だいこん

作付面積は2万2,400haで、前年産に比べて400ha（2%）減少した。

10a当たり収量は4,370kgで、前年産に比べて30kg（1%）上回った。

収穫量は97万9,200tで、前年産に比べて1万400t（1%）減少、出荷量は74万2,400tで前年並みとなった。

図2 だいこんの作付面積及び収穫量の推移

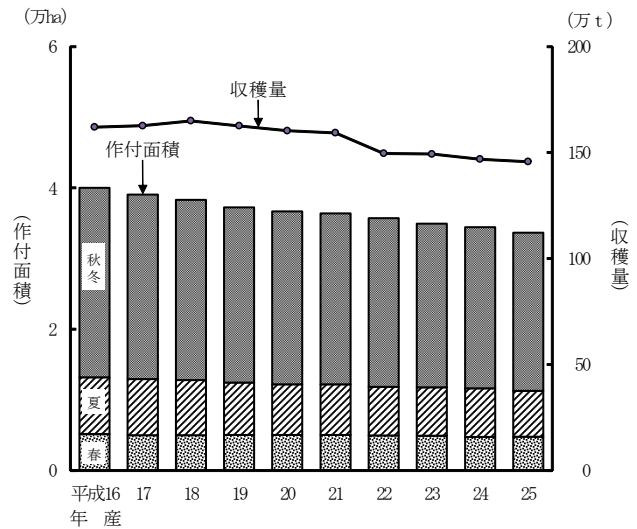


表2 平成25年産だいこんの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	10a当たり量	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
						作付面積	10a当たり収	10a当たり量	収穫量	
だいこん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%	
春	4,740	4,850	229,900	203,600	101	103	104	104	101	
夏	6,490	3,830	248,300	225,600	94	102	96	96	106	
秋冬	22,400	4,370	979,200	742,400	98	101	99	100	98	

(2) にんじん

ア 作付面積

作付面積は1万8,500haで、前年産に比べて400ha（2%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は3,260kgで、前年産に比べて20kg（1%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は60万3,900tで、前年産に比べて9,300t（2%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は53万5,900tで、前年産に比べて8,200t（2%）減少した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春夏にんじん

作付面積は4,550haで、前年産に比べて80ha（2%）増加した。

10a当たり収量は3,740kgで、前年産に比べて180kg（5%）上回った。これは、根部の肥大期において天候に恵まれたことによる。

収穫量は17万100t、出荷量は15万4,200tで、前年産に比べてそれぞれ1万900t（7%）、1万100t（7%）増加した

(イ) 秋にんじん

作付面積は5,920haで、前年産に比べて420ha（7%）減少した。これは、作付面積の太宗を占める北海道において、ほかの作物への転換があったこと等による。

10a当たり収量は3,120kgで、前年産に比べて30kg（1%）下回った。

収穫量は18万4,500t、出荷量は16万7,500tで、前年産に比べてそれぞれ1万5,300t（8%）、1万4,100t（8%）減少した。

(ウ) 冬にんじん

作付面積は8,070haで、前年産に比べて70ha（1%）減少した。

10a当たり収量は3,090kgで、前年産に比べて30kg（1%）下回った。

収穫量は24万9,300t、出荷量は21万4,200tで、前年産に比べてそれぞれ4,800t（2%）、4,200t（2%）減少した。

図3 にんじんの作付面積及び収穫量の推移

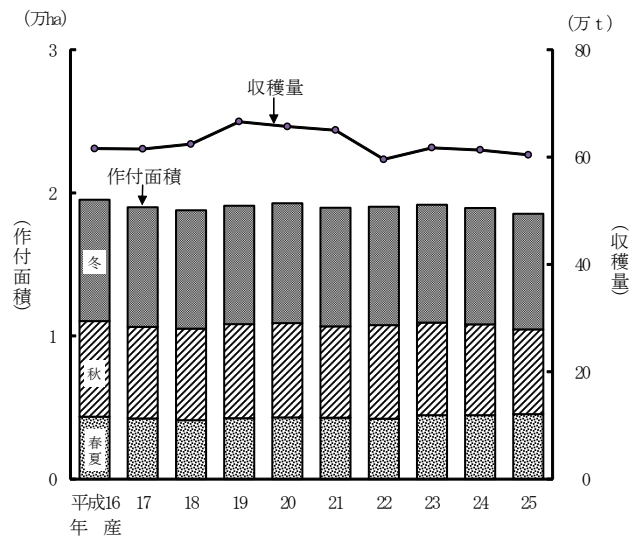


表3 平成25年産にんじんの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考)対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
にんじん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春夏	4,550	3,740	170,100	154,200	102	105	107	107	102
秋	5,920	3,120	184,500	167,500	93	99	92	92	101
冬	8,070	3,090	249,300	214,200	99	99	98	98	93

(3) ばれいしょ（じゃがいも）

ア 作付面積

作付面積は7万9,700haで、前年産に比べて1,500ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,020kgで、前年産に比べて60kg（2%）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は240万8,000 t で、前年産に比べて9万2,000 t（4%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は199万9,000 t で、前年産に比べて6万2,000 t（3%）減少した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春植えばれいしょ

作付面積は7万6,900haで、前年産に比べて1,400ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は3,070kgで、前年産に比べて60kg（2%）下回った。

収穫量は236万 t、出荷量は196万3,000 t で、前年産に比べてそれぞれ8万7,000 t（4%）、5万8,000 t（3%）減少した。

(イ) 秋植えばれいしょ

作付面積は2,800haで、前年産に比べて150ha（5%）減少した。これは、作付中止・規模縮小等による。

10a 当たり収量は1,690kgで、前年産に比べて110kg（6%）下回った。これは、植付け時期の高温多雨により生育が抑制されたことによる。

収穫量は4万7,300 t、出荷量は3万6,000 t で、前年産に比べてそれぞれ5,900 t（11%）、4,700 t（12%）減少した。

図4 ばれいしょの作付面積及び収穫量の推移

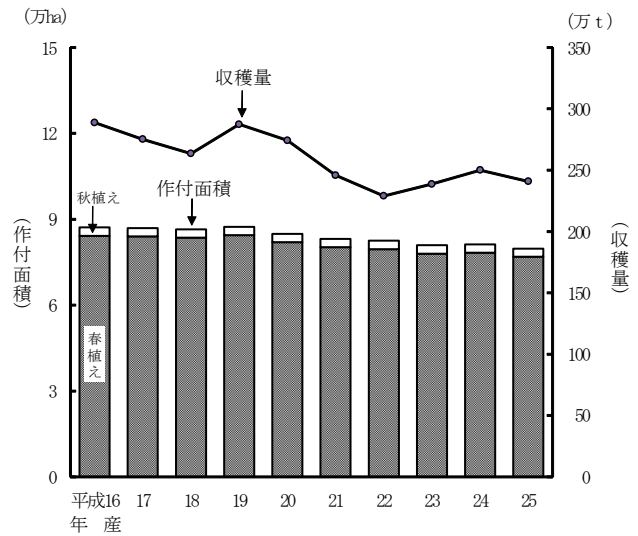


表4 平成25年産ばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量	
ばれいしょ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	79,700	3,020	2,408,000	1,999,000	98	98	96	97	99
春植え	76,900	3,070	2,360,000	1,963,000	98	98	96	97	99
秋植え	2,800	1,690	47,300	36,000	95	94	89	88	102

(4) さといも

ア 作付面積

作付面積は1万3,000haで、前年産に比べて400ha（3%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,250kgで、前年産に比べて40kg（3%）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は16万2,100tで、前年産に比べて1万400t（6%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は10万2,700tで、前年産に比べて6,600t（6%）減少した。

オ 季節区別の概況

秋冬さといも

作付面積は1万3,000haで、前年産に比べて400ha（3%）減少した。これは、作付中止・規模縮小等による。

10a 当たり収量は1,240kgで、前年産に比べて50kg（4%）下回った。

収穫量は16万1,600t、出荷量は10万2,300tで、前年産に比べてそれぞれ1万700t（6%）、6,800t（6%）減少した。

図5 さといもの作付面積及び収穫量の推移

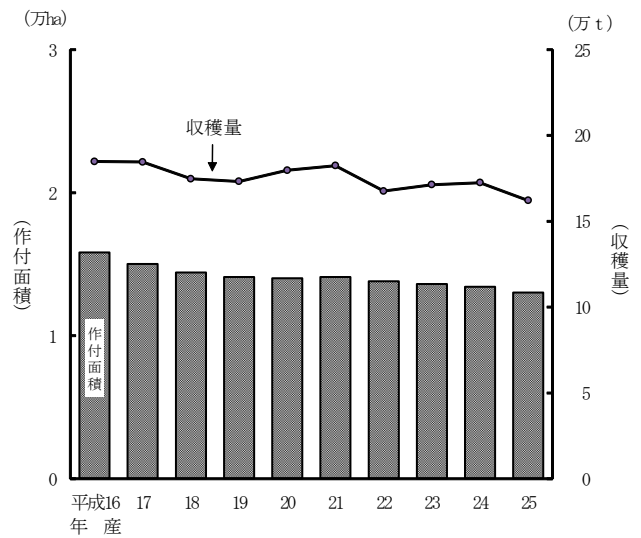


表5 平成25年産さといもの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
さといも	13,000	1,250	162,100	102,700	97	97	94	94	100
うち秋冬	13,000	1,240	161,600	102,300	97	96	94	94	99

(5) はくさい

ア 作付面積

作付面積は1万7,800haで、前年産に比べて200ha（1%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は5,090kgで、前年産に比べて30kg（1%）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は90万6,300tで、前年産に比べて1万4,400t（2%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は73万600tで、前年産に比べて7,200t（1%）増加した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春はくさい

作付面積は1,880haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は6,020kgで、前年産並みとなった。

収穫量は11万3,100t、出荷量は10万2,900tで、それぞれ前年産並みとなった。

(イ) 夏はくさい

作付面積は2,550haで、前年産に比べて100ha（4%）減少した。これは、ほかの野菜への転換や規模縮小があったこと等による。

10a当たり収量は7,110kgで、前年産に比べて140kg（2%）下回った。

収穫量は18万1,300tで、前年産に比べて1万900t（6%）減少、出荷量は16万3,800tで、前年産に比べて4,400t（3%）増加した。収穫量と出荷量の対比の差が大きいのは、前年産において需給調整事業等に係る産地廃棄を行ったことによるものである。

(ウ) 秋冬はくさい

作付面積は1万3,400haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は4,570kgで、前年産並みとなった。

収穫量は61万1,900tで、前年産に比べて3,700t（1%）減少し、出荷量は46万3,900tで、前年産に比べて2,500t（1%）増加した。

図6 はくさいの作付面積及び収穫量の推移

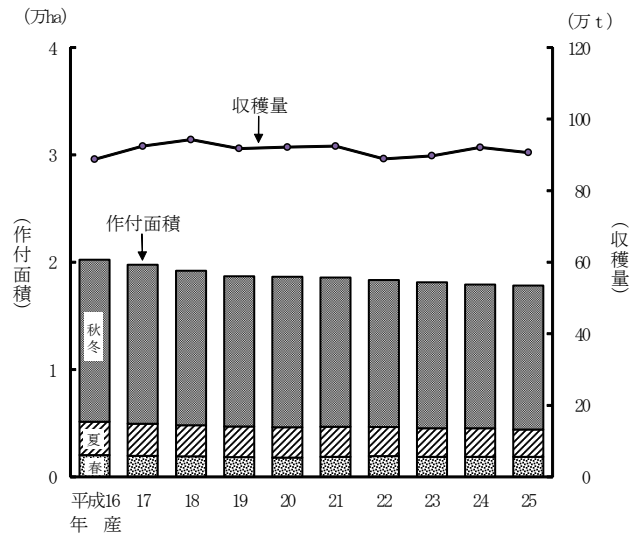


表6 平成25年産はくさいの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
はくさい	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
はくさい	17,800	5,090	906,300	730,600	99	99	98	101	103
春	1,880	6,020	113,100	102,900	100	100	100	100	101
夏	2,550	7,110	181,300	163,800	96	98	94	103	113
秋冬	13,400	4,570	611,900	463,900	100	100	99	101	100

(6) キャベツ

ア 作付面積

作付面積は3万4,300haで、前年産に比べて200ha（1%）増加した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,200kgで、前年産に比べて30kg（1%）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は144万tで、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は127万6,000tで、前年産に比べて1万1,000t（1%）増加した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春キャベツ

作付面積は9,150haで、前年産に比べて130ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は4,140kgで、前年産並みとなった。

収穫量は37万8,700t、出荷量は33万6,500tで、前年産に比べてそれぞれ6,000t（2%）、6,500t（2%）増加した

(イ) 夏秋キャベツ

作付面積は1万100haで、前年産並みとなった。

10a 当たり収量は4,600kgで、前年産に比べて90kg（2%）下回った。

収穫量は46万4,400tで、前年産に比べて9,000t（2%）減少、出荷量は41万1,300tで、前年産に比べて2,200t（1%）増加した。

(ウ) 冬キャベツ

作付面積は1万5,100haで、前年産に比べて100ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は3,960kgで、前年産に比べて20kg（1%）下回った。

収穫量は59万7,400t、出荷量は52万8,100tで、ともに前年産並みとなった。

図7 キャベツの作付面積及び収穫量の推移

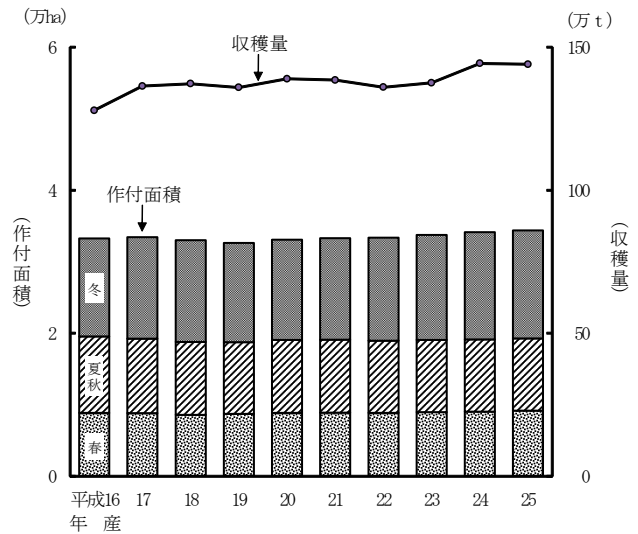


表7 平成25年産キャベツの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
キャベツ	34,300	4,200	1,440,000	1,276,000	101	99	100	101	101
春	9,150	4,140	378,700	336,500	101	100	102	102	101
夏秋	10,100	4,600	464,400	411,300	100	98	98	101	104
冬	15,100	3,960	597,400	528,100	101	99	100	100	99

(7) ほうれんそう

ア 作付面積

作付面積は2万1,300haで、前年産に比べて400ha（2%）減少した。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は1,180kgで、前年産に比べて30kg（2%）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は25万300 tで、前年産に比べて1万3,200 t（5%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は20万8,000 tで、前年産に比べて9,800 t（4%）減少した。

図8 ほうれんそうの作付面積及び収穫量の推移

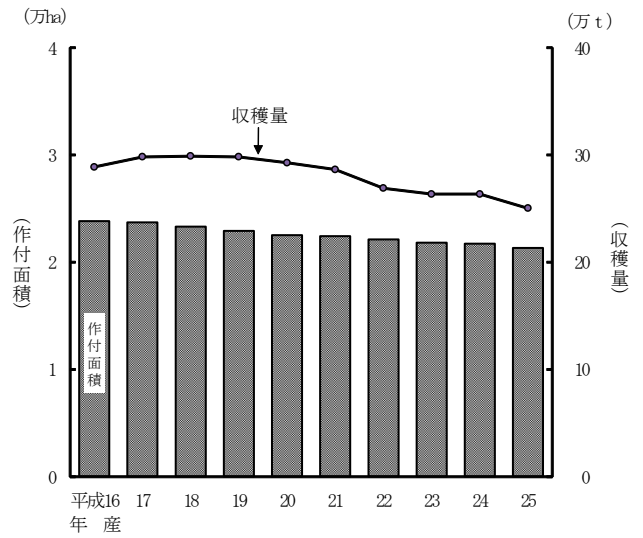


表8 平成25年産ほうれんそうの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ほうれんそう	21,300	1,180	250,300	208,000	98	98	95	96	92

(8) レタス

ア 作付面積

作付面積は2万1,300haで、前年産に比べて400ha（2％）増加した。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は2,720kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は57万9,000 t で、前年産に比べて1万2,900 t（2％）増加した。

エ 出荷量

出荷量は54万7,100 t で、前年産に比べて1万8,000 t（3％）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春レタス

作付面積は4,330haで、前年産に比べて50ha（1％）増加した。

10 a 当たり収量は2,660kgで、前年産に比べて50kg（2％）上回った。

収穫量は11万5,000 t、出荷量は10万7,500 t で、前年産に比べてそれぞれ3,400 t（3％）、3,700 t（4％）増加した。

(イ) 夏秋レタス

作付面積は9,110haで、前年産に比べて270ha（3％）増加した。これは、ほかの野菜からの転換があったこと等による。

10 a 当たり収量は3,120kgで、前年産に比べて30kg（1％）下回った。

収穫量は28万4,100 t、出荷量は27万3,600 t で、前年産に比べてそれぞれ5,300 t（2％）、9,900 t（4％）増加した。

(ウ) 冬レタス

作付面積は7,820haで、前年産に比べて60ha（1％）増加した。

10 a 当たり収量は2,300kgで、前年産に比べて40kg（2％）上回った。

収穫量は17万9,900 t、出荷量は16万6,000 t で、前年産に比べてそれぞれ4,200 t（2％）、4,400 t（3％）増加した。

図9 レタスの作付面積及び収穫量の推移

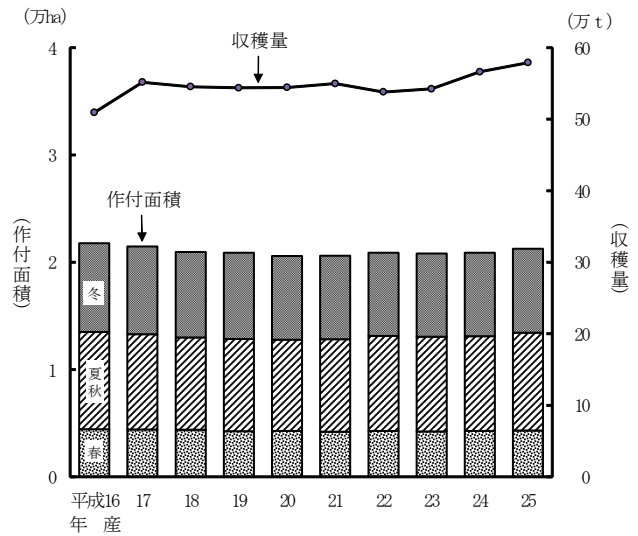


表9 平成25年産レタスの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
レ タ ス	21,300	2,720	579,000	547,100	102	100	102	103	104
春	4,330	2,660	115,000	107,500	101	102	103	104	100
夏 秋	9,110	3,120	284,100	273,600	103	99	102	104	110
冬	7,820	2,300	179,900	166,000	101	102	102	103	99

(9) ねぎ

ア 作付面積

作付面積は2万2,900haで、前年産並みとなった。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は2,090kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は47万7,500 t で、前年産に比べて3,400 t (1%) 減少した。

エ 出荷量

出荷量は38万700 t で、前年産に比べて2,100 t (1%) 減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春ねぎ

作付面積は3,460haで、前年産に比べて40ha (1%) 増加した。

10 a 当たり収量は2,490kgで、前年産に比べて30kg (1%) 上回った。

収穫量は8万6,100 t、出荷量は7万5,300 t で、前年産に比べてそれぞれ1,900 t (2%)、1,600 t (2%) 増加した。

(イ) 夏ねぎ

作付面積は5,000haで、前年産に比べて80ha (2%) 減少した。

10 a 当たり収量は1,790kgで、前年産に比べて30kg (2%) 下回った。

収穫量は8万9,300 t、出荷量は7万7,300 t で、前年産に比べてそれぞれ3,300 t (4%)、2,700 t (3%) 減少した。

(ウ) 秋冬ねぎ

作付面積は1万4,400haで、前年産に比べて100ha (1%) 減少した。

10 a 当たり収量は2,100kgで、前年産並みとなった。

収穫量は30万2,000 t で、前年産に比べて2,000 t (1%) 減少し、出荷量は22万8,100 t で、前年産並みとなった。

図10 ねぎの作付面積及び収穫量の推移

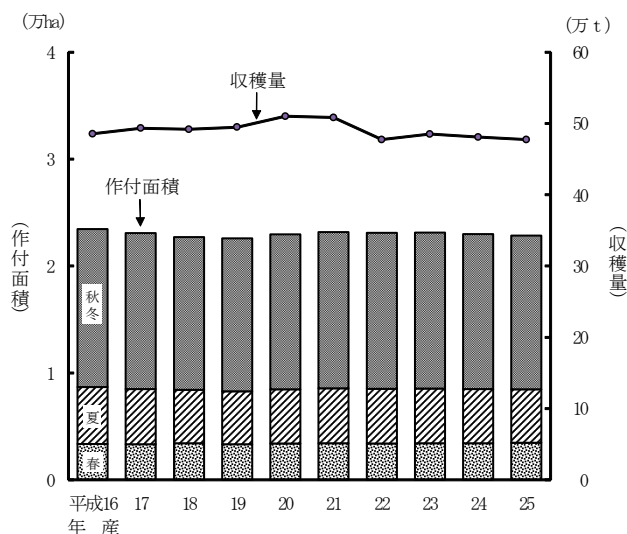


表10 平成25年産ねぎの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品目	作付面積	10 a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ねぎ	22,900	2,090	477,500	380,700	100	100	99	99	97
春	3,460	2,490	86,100	75,300	101	101	102	102	100
夏	5,000	1,790	89,300	77,300	98	98	96	97	96
秋冬	14,400	2,100	302,000	228,100	99	100	99	100	97

(10) たまねぎ

ア 作付面積

作付面積は2万5,200haで、前年産に比べて300ha（1%）増加した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,240kgで、前年産に比べて170kg（4%）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は106万8,000tで、前年産に比べて3万t（3%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は94万700tで、前年産に比べて2万8,000t（3%）減少した。

図11 たまねぎの作付面積及び収穫量の推移

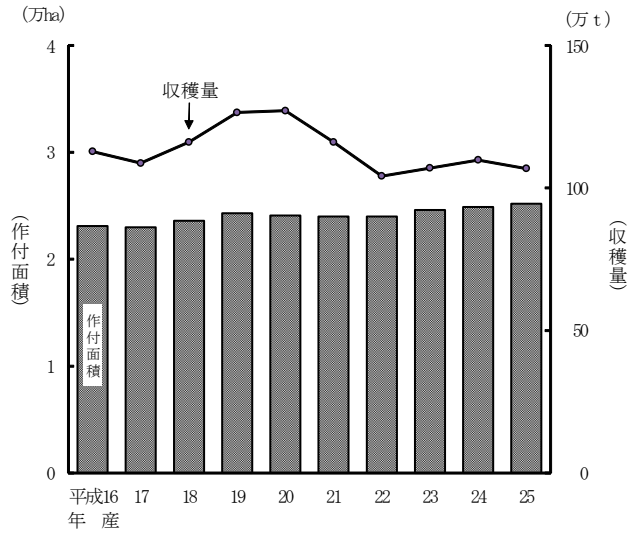


表11 平成25年産たまねぎの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
たまねぎ	25,200	4,240	1,068,000	940,700	101	96	97	97	89

(11) きゅうり

ア 作付面積

作付面積は1万1,400haで、前年産に比べて200ha（2％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は5,040kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は57万4,400tで、前年産に比べて1万2,200t（2％）減少した。

エ 出荷量

出荷量は48万7,400tで、前年産に比べて7,700t（2％）減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春きゅうり

作付面積は2,990haで、前年産に比べて50ha（2％）減少した。

10a 当たり収量は1万300kgで、前年産に比べて450kg（5％）上回った。これは、3月以降の天候に恵まれ、着果数が多かったことによる。

収穫量は30万8,000t、出荷量は28万6,900tで、前年産に比べてそれぞれ8,600t（3％）、8,500t（3％）増加した。

(イ) 夏秋きゅうり

作付面積は8,420haで、前年産に比べて180ha（2％）減少した。

10a 当たり収量は3,160kgで、前年産に比べて180kg（5％）下回った。これは、夏場の高温の影響により生育が抑制されたことによる。

収穫量は26万6,400t、出荷量は20万500tで、前年産に比べてそれぞれ2万800t（7％）、1万6,100t（7％）減少した。

図12 きゅうりの作付面積及び収穫量の推移

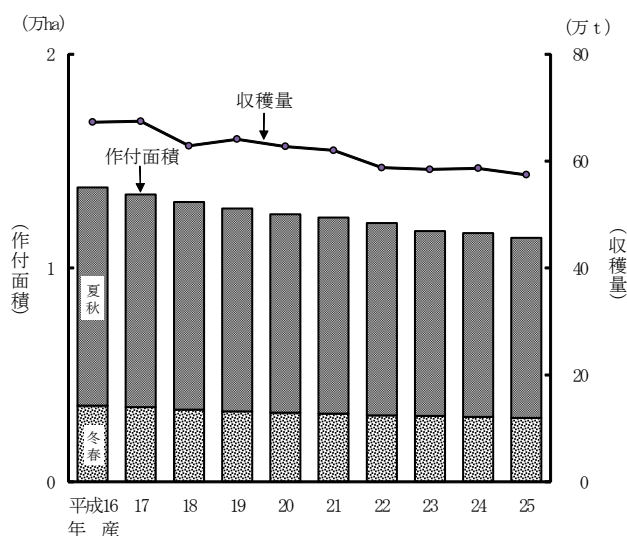


表12 平成25年産きゅうりの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
きゅうり	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬春	2,990	10,300	308,000	286,900	98	105	103	103	103
夏秋	8,420	3,160	266,400	200,500	98	95	93	93	99

(12) なす

ア 作付面積

作付面積は9,700haで、前年産に比べて160ha（2％）減少した。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は3,310kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は32万1,200 tで、前年産に比べて6,200 t（2％）減少した。

エ 出荷量

出荷量は24万5,900 tで、前年産並みとなった。

オ 季節区別の概況

(ア) 冬春なす

作付面積は1,130haで、前年産に比べて30ha（3％）減少した。これは、規模縮小があったこと等による。

10 a 当たり収量は1万500kgで、前年産に比べて680kg（7％）上回った。これは、3月以降の天候に恵まれ、着果数が多かったことによる。

収穫量は11万8,300 t、出荷量は11万1,700 tで、前年産に比べてそれぞれ4,400 t（4％）、4,100 t（4％）増加した。

(イ) 夏秋なす

作付面積は8,570haで、前年産に比べて130ha（1％）減少した。

10 a 当たり収量は2,370kgで、前年産に比べて80kg（3％）下回った。

収穫量は20万2,900 t、出荷量は13万4,200 tで、前年産に比べてそれぞれ1万600 t（5％）、4,900 t（4％）減少した。

図13 なすの作付面積及び収穫量の推移

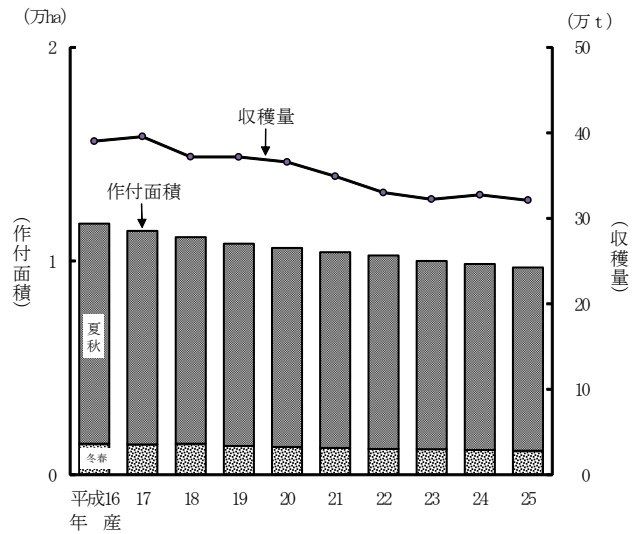


表13 平成25年産なすの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
な す	9,700	3,310	321,200	245,900	98	100	98	100	99
冬 春	1,130	10,500	118,300	111,700	97	107	104	104	104
夏 秋	8,570	2,370	202,900	134,200	99	97	95	96	99

(13) トマト

ア 作付面積

作付面積は1万2,100haで、前年産に比べて100ha（1%）増加した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は6,180kgで、前年産に比べて160kg（3%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は74万7,500tで、前年産に比べて2万5,100t（3%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は67万500tで、前年産に比べて2万6,000t（4%）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春トマト

作付面積は3,940haで、前年産に比べて20ha（1%）増加した。

10a当たり収量は1万200kgで、前年産に比べて770kg（8%）上回った。これは、3月以降の天候に恵まれ、着果数が多く、肥大が良好であったことによる。

収穫量は40万2,700t、出荷量は38万1,800tで、前年産に比べてそれぞれ3万2,900t（9%）、3万2,300t（9%）増加した。

(イ) 夏秋トマト

作付面積は8,120haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は4,250kgで、前年産に比べて100kg（2%）下回った。

収穫量は34万4,800t、出荷量は28万8,800tで、前年産に比べてそれぞれ7,800t（2%）、6,100t（2%）減少した。

図14 トマトの作付面積及び収穫量の推移

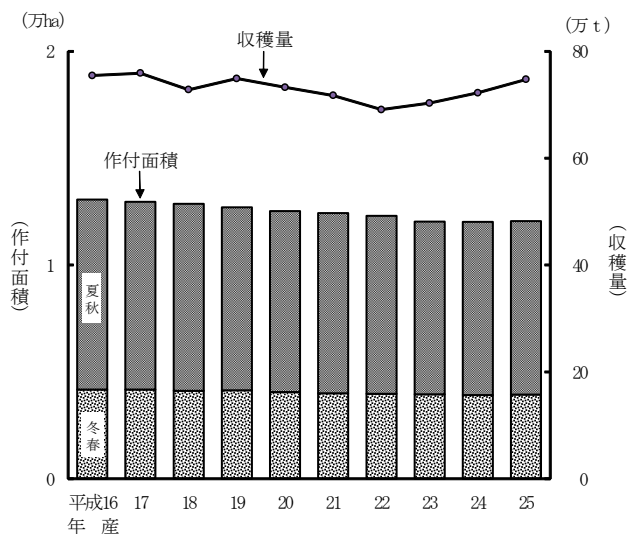


表14 平成25年産トマトの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
トマト	12,100	6,180	747,500	670,500	101	103	103	104	106
冬春	3,940	10,200	402,700	381,800	101	108	109	109	109
夏秋	8,120	4,250	344,800	288,800	100	98	98	98	104

(14) ピーマン

ア 作付面積

作付面積は3,360haで、前年産に比べて60ha（2％）減少した。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は4,320kgで、前年産に比べて80kg（2％）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は14万5,300 t で、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は12万6,300 t で、前年産に比べて900 t（1％）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春ピーマン

作付面積は759haで、前年産に比べて11ha（1％）増加した。

10 a 当たり収量は1万200kgで、前年産に比べて400kg（4％）上回った。

収穫量は7万7,300 t、出荷量は7万2,900 t で、前年産に比べてそれぞれ4,000 t（5％）、4,000 t（6％）増加した。

(イ) 夏秋ピーマン

作付面積は2,600haで、前年産に比べて70ha（3％）減少した。これは、規模縮小があったこと等による。

10 a 当たり収量は2,610kgで、前年産に比べて80kg（3％）下回った。

収穫量は6万7,900 t、出荷量は5万3,500 t で、前年産に比べてそれぞれ3,800 t（5％）、2,900 t（5％）減少した。

図15 ピーマンの作付面積及び収穫量の推移

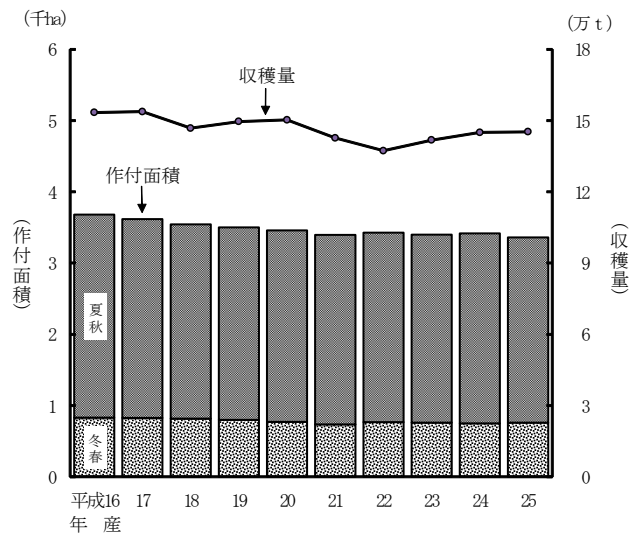


表15 平成25年産ピーマンの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ピ ー マ ン	3,360	4,320	145,300	126,300	98	102	100	101	103
冬 春	759	10,200	77,300	72,900	101	104	105	106	106
夏 秋	2,600	2,610	67,900	53,500	97	97	95	95	99